

提 案 概 要

(北九州市立小倉南障害者地域活動センター 指定管理者)

団体名： 社会福祉法人 北九州あゆみの会

1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針
【社会福祉法人北九州あゆみの会 基本理念】 障害のある人々の尊厳を守り、自立を支援し、その家族及び理解ある人々と協同し、地域社会に共感と互助の輪を広げることを基本的使命とします。 【小倉南障害者地域活動センター運営方針】 利用者一人ひとりの人格を尊重しながら、自立と社会参加を目指して、個々のニーズに応じた生活の場を提供し、障害者福祉の向上に努めます。 1 利用者一人ひとりのニーズに応え、自己選択・自己決定を尊重した生活の場を提供します。 2 明るく、笑顔と元気のある支援に努めます。 3 技術や知識の習得に努めるとともに、業務の工夫改善に努めます。 4 地域や学校、福祉関係機関との協力及び連携関係を深めます。 5 虐待に対する体系的整備とマニュアルの運用を図ります。
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
安定的な人的基盤の確保のために、職員への継続的な処遇改善と令和5年10月より新人事制度の導入を行いました。今後も人的基盤の強化により、安定した質の高いサービスが提供できるように取り組んでいきます。 安定的な財政基盤の強化のために、法人では、現在実施中の「新中期計画」を推進し、時代に即応した事業のスクラップアンドビルド等に取り組んでいます。
(3) 実績や経験など
当法人は昭和52年に設立し、48年の歴史と実績を有しています。現在、市内に11施設・2事業所を運営し、法人設立以来より培ってきた「幼児期から老年期までのライフサイクルに寄り添った支援」を基に、最重度から軽度まで多種・多様な障害特性のある方々に対応しています。

2 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み
当センターでは、全事業所が安心・安全・快適なサービスの提供のため、サービスの工夫・改善に努めます。同様に、全体、各事業所とも掲げた重点課題に沿った事業計画を作成し、計画達成に取り組んでいます。また、北九州市障害者計画の理念にも沿って、利用者個々に資する施設の設置目的の達成に向けた取り組みを行っていきます。

(2) 利用者の満足度
利用者の満足度を向上させるために、北九州市実施分の満足度調査の数値等をもとに課題分析を行い、支援に反映させるように努めています。また、日頃から利用者ならびにご家族の意見をあらゆる方法で収集し、利用者自治会等にも意見を求めながら、生活プログラムや活動内容に反映させるように努めています。

【効率性】に関する取組み
(1) 指定管理料及び収入
物品の購入を計画的に行うことはもとより、事業所間の共同利用や積極的な省エネで、水光熱費の節約など経費削減に努め、収入の確保については適切な請求事務と利用者増に引き続き取り組んでいきます。また、法令を遵守した利用料の徴収と、収益については利用者の還元にも努めます。
(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性
収支計画については、現実的な数値目標のもと、サービスの向上による利用者の利用率と定着率の維持・向上の見込みを踏まえた収入を計上しております。人件費に関しては福祉人材確保の必要性から、必要な人員プラス α の見込み額を考慮し算出しています。

【適正性】に関する取組み
(1) 管理運営体制など
管理運営体制について、施設管理体制について、センター長1人、統括主任2人を管理者とし、4部門にサービス管理責任者、児童発達支援管理責任者となるマネージャーを置き、管理運営に必要な専門知識や実務経験のある職員をチーフとして各部門へバランス良く配置、管理します。
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
平等利用について、様々な事情を総合的に判断し、公平・平等に対応していきます。 安全対策・危機管理体制については、事故防止マニュアルの整備や事故防止のための研修を実施し、事故防止に努めます。また、あらゆる危機に対応するため、業務継続計画（BCP）の整備を行っています。
(3) 地域貢献・社会貢献
小倉南障害者地域活動センターでは「地域における公益的な取り組み」として様々な地域貢献に取り組めます。また、利用者の活動や生活の幅を広げるため自治連合会への加盟など地域や関係団体と連携した事業の展開を目指します。

提案額（千円）

令和 8 年度	0 円
令和 9 年度	0 円
令和 10 年度	0 円
令和 11 年度	0 円
令和 12 年度	0 円

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。